株式会社エス・ティ・アイ（建設業）



本社（本社写真）

〇本社所在地：京都府京都市南区
〇事業概要　：建設業(管工事、電気工事等)
〇常時使用する従業員：14名
（2026年9月時点）
〇現在の売上高：23億円
（ 2026年6月期）
〇法人番号：2130001036490
〇Web：http://sti.gr.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
佐藤　友彦

明るい未来を創造する

私どもは管工事を主業として、建物の上下水衛生関連工事、空調機関連工事というSDGsでも重視されている社会の明るい未来に直結するインフラ整備を手掛けて参りました。また、斯様な事業で利益を得ていることに鑑み、明るい未来づくりに還元すべく、教育、スポーツ、研究などへの支援も続けて現在に至っております。
この度、100億円企業を目指すことと致しましたが、ただ規模の拡大を目指すのではなく、従業員の待遇を制度・報酬両面から充実させ明るい職場にした上で、明るい未来のためのインフラを社会に行きわたらせ、また、お客様の生活の質向上につなげる結果として、100億達成を目指したいと考えております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年に、将来のM&Aによる取得企業を含むグループ全体で売上高100億円の達成を目標とする。事業分野を設備工事(公共)、設備工事(民間)、その他工事、工場部門、その他事業に大別した上で市場浸透戦略、新市場開拓戦略、新製品開発戦略、多角化戦略を駆使して、将来のM&Aによる取得企業も含めグループ全体で、平均して年率16%程度の成長を目指す。

課題

・拡大する業務量に見合った人材確保
・拡大する分野に相応しい人材確保
・拡大する分野の運営のための知識、ノウハウ、情報の準備
・人材及び設備に投資する資金の準備
・拡大する分野運営に必要な設備の確保・運営

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

当社の強みは「設備工事のノウハウ」「建設業界を超越した営業力」にある。
その結果、設備工事(公共)、設備工事(民間)、その他工事、工場部門、その他事業に大別される事業分野ごとに、自社ノウハウを活用可能な他、新たな取組であっても、適切な企業から技術、ノウハウ、許認可、販路等で協力を得ることが可能であることが、当社の成長エンジンとなっている。
※事業分野ごとの具体的措置は次頁に記載

実施体制

・代取直轄の成長戦略チームを結成し、設備工事(公共)、設備工事(民間)、その他工事、工場部門、その他事業ごとに当初企画を行う。
・各事業分野ごとに必要人員を雇用する。人員確保にあたっては部門長のスカウトのみならず、M&Aも手段の一つとする。
・各分野ともノウハウの必要な業務であることに鑑み、年齢ではなく当人の持つノウハウ、考え方の柔軟性、健康状態を重視する。
・経験豊富な人材の採用を進めるとともに、官公庁等の関係機関と連携した定年退職者等への職業訓練にも取り組む

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

株式会社エス・ティ・アイ（建設業）

事業分野ごとの成長計画

【事業分野ごとの成長計画】
・事業分野は、設備工事(公共)、設備工事(民間)、その他工事、工場部門、その他事業に大別できますが、それぞれの分野ごとに分野ごとの特性や投資の効果などが異なることに鑑み、分野ごとに成長計画を立案した後、集計しております。



【事業分野毎の具体的措置】
・**設備工事(公共)**:入札参加資格の等級向上により、受注可能な工事規模を拡大し、近隣府県の自治体への入札対象を増加する。
施工体制強化による納期・品質遵守実績を積上**(市場浸透戦略)**
・**設備工事(民間)**：既存の不動産業の提案力も生かし、多店舗展開する事業者、商業ビル管理業者を開拓し、短納期・高品質の設備工事を提供**(新市場開拓戦略)**
・**その他工事**：公共機関主体の、環境型漁礁設置や残土処理等の新たな工事分野に、協力業者のノウハウを取り入れて進出**(新製品開発戦略)**
・**工場部門**： 協力業者や資材商社に、資材内製化から開始し工事業者としてのノウハウにより改良した製品を、顧客需要に細かく寄り添って外販**(新製品開発戦略)**
・その他事業： 地域開発、テナント運営、イベント企画、健康・スポーツ関連事業等に、不動産業、社会貢献経験、多様な協力者を活用して展開**(多角化戦略)**